

O-6

ラクトフェリン含有食品継続摂取による体感効果アンケート調査

Questionnaire survey about experience effect of lactoferrin-containing supplement

○中野 学, 織田 浩嗣, 若林 裕之, 山内 恒治, 阿部 文明

森永乳業株式会社 食品基盤研究所

We carried out a questionnaire survey about experience effects of lactoferrin (LF)-containing supplement. Three hundred ninety-eight healthy women were divided into consumption group and non-consumption group. The former took LF-containing supplement for 90 days. On the start and the end days, subjects filled out questionnaire about health conditions of the gastrointestinal, skin, and oral cavity. Significant improvements were found in stomachache, dry skin, swelling of gums and so on after the test period in the consumption group compared with non-consumption group. These results indicate that LF-containing supplement may provide well experience effects on some body conditions.

【目的】

ラクトフェリン(LF)は、感染防御や免疫賦活などの生体防御作用を中心に、健康への効果が数多く報告されている。昨年の本大会において、LF 含有食品摂取によるアンケート調査の結果として、風邪様症状及び胃腸炎の改善効果について報告した。今回、LF 含有食品摂取による胃腸、肌、口腔のトラブルへの影響を調査した結果を報告する。

【方法】

ボランティアの健常成人女性を被験者とし、摂取群（199 名）は LF 含有錠菓（ラクトフェリンプラス、森永乳業）を 1 日 6 錠（LF 600 mg、*Bifidobacterium longum* BB536 30 億個、ミルクオリゴ糖 600 mg）、2010 年 12 月 16 日～2011 年 3 月 15 日の 90 日間摂取した。非摂取群（199 名）は錠菓を摂取しなかった。各群の被験者は、摂取開始日と摂取終了日に胃腸（6 項目）、肌（12 項目）、口腔内（9 項目）のトラブルに関するアンケートを記入した。

【結果】

試験期間前後で、胃腸のトラブルでは胃もたれ、胃の痛み、胃腸の膨満感、肌のトラブルでは肌の乾燥、肌のハリ、毛穴の開き、口腔内のトラブルでは口内炎、歯茎のはれ、口のネバネバ感の各項目が、摂取群は非摂取群に比較して改善方向に変化した。

【結論】

LF 含有食品の継続摂取によって、胃腸、肌、口腔のトラブルの一部において改善が体感されることが示された。今後、各効果の客観的評価やメカニズムについて検討していきたい。